

# 大雨・台風対策は万全ですか？



季節の変わり目に秋雨前線が停滞し、しばしば大雨を降らせます。また、9月から10月にかけては日本に接近・上陸する台風が多くなり、大雨、洪水、暴風などをもたらします。特に、傾斜の急な山や川が多い三好市では、台風や前線による大雨によって、川の氾濫や山崩れ、がけ崩れなどが発生しやすく、人々の生活や生命が脅かされるような自然災害が心配されます。被害を最小限に食い止めるためには、日ごろからの準備や心掛けが大切です。万が一に備え、避難所や避難経路などを地域や家族で確認しておきましょう。

## 日ごろの心掛け

- ▼雨どいや屋根瓦、ベランダ、側溝などを点検し、清掃や補修補強をしておきましょう。
- ▼停電に備えて、懐中電灯、ろうそく、携帯ラジオなどを用意

意しておきましょう。(予備の電池を忘れずに)  
▼家の周りの危険箇所や避難所、避難経路などを確認しておきましょう。  
▼テレビやラジオなどの気象情報に十分注意しましょう。

## こんな土地では細心の注意を

- ▼造成地地質・地形が不安定な場合は、大雨で地盤が緩み、崩れる危険があります。
- ▼擁壁の水抜き穴から濁り水が出始めたら要注意です。
- ▼がけの付近は大雨で地盤が緩み、土砂や岩石が崩壊しやすくなります。
- ▼昔、河川敷だった所や河川流域の地盤の低い所では、洪水に見舞われる危険性が高く、洪水予報・警報が出されたらいつでも避難できる体制をとってください。



## 危険を感じたらまず避難

- ▼危険を感じた時は、市からの避難情報を待つことなく自主的に避難するよう心がけましょう。
- ▼火の始末、戸締まりをして避難しましょう。(ブレーカーも切ること)
- ▼避難するときは、単独行動は避けましょう。
- ▼荷物は、貴重品、必要な食糧、衣類など必要最小限にして、できるだけ両手は使えるようにしましょう。
- ▼隣近所に声を掛け、お年寄りや子ども、病気の人などの避難に協力しましょう。

いますが、緊急の場合は指定の避難所にとらわれず、近くの安全な場所に避難してください。なお、避難勧告の前に、自主的に避難する必要がある時は、三好市役所危機管理課またはお近くの総合支所へご連絡ください。

- 【池田町】三好市危機管理課 (☎ 72・7625)
- 【三野町】三野総合支所 (☎ 77・2311)
- 【井川町】井川総合支所 (☎ 78・5001)
- 【山城町】山城総合支所 (☎ 86・1111)
- 【西祖谷】西祖谷総合支所 (☎ 87・2211)
- 【東祖谷】東祖谷総合支所 (☎ 88・2211)

## 確認しましょう あなたの地区の指定避難所

集会所・公民館や学校などを災害時の避難所として指定して

## 台風の被害に遭われた方の被害認定調査について

平成26年の台風11号および12号により、県内各地で近年になり甚大な被害を受けたことから、徳島県では「徳島県生活再建特別支援制度」を創設しています。

三好市においても該当がある場合、この制度を活用しようと考えておりますので、制度の対象となる全壊・半壊、床上浸水に該当すると思われる場合は、三好市役所危機管理課までご連絡ください。

## 【徳島県生活再建特別支援制度の概要】

【対象とする災害】平成26年台風11号および12号による災害

【対象世帯】居住する住宅が全壊、半壊または床上浸水した世帯。ただし店舗などは除きます。

### 【対象経費】

- ▼全壊・半壊 住宅の建設、購入または補修費、被害を受けた住宅の解体費(除却)並びに撤去、整地費、生活必需品(被服・寝具・家具・家電・家電など)の購入費
  - ▼床上浸水 住宅の補修費(畳・ふすま替えを含む)および生活必需品(被服・寝具・家具・家電など)の購入費
- ※経費については、自己負担が必要となります。

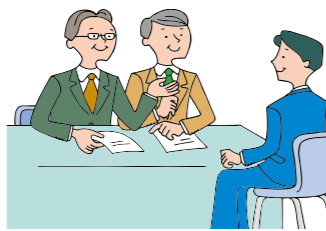
### 【お問い合わせ先】

三好市役所危機管理課 (☎ 72・7625)

## 地元企業への就職をお考えの方にお知らせ

### 「合同就職面接会」を開催します

【開催日時】10月10日(金) 13時30分～15時30分  
【開催場所】池田総合体育館(三好市池田町マチ 2551 番地1)  
【実施内容】三好市・東みよし町で求人中の企業(30社程度)との就職面接会  
※予約なし、無料で参加できます。  
※何社でも面接ができますので、当日は履歴書を複数ご用意ください。  
※参加企業については、市ホームページおよび新聞の折込み広告(9月下旬予定)でご案内いたします。



【主催】三好市、東みよし町、三好地区雇用対策協議会、みよし地域商工団体連合会  
【後援】ハローワーク三好  
【お問い合わせ先】  
・阿波池田商工会議所 (☎ 72-0143)  
・三好市商工会 (☎ 86-1059)  
・三好市役所 商工政策課 (☎ 72-7645)

## ～国登録有形文化財建造物公開活用事業～

### 「旧三野町役場庁舎」の古い写真を探しています

旧三野町役場庁舎(現三野総合支所庁舎)は、国の登録有形文化財建造物として登録原簿に登録(平成22年1月15日付け)されています。

これまで大切に保存されてきた貴重な建造物(役場)の将来的な保存・活用を図るため、有識者などによる保存活用計画策定委員会が組織され、現在計画策定に取り組んでいます。



保存活用計画策定委員会では、計画策定するうえでの調査資料とさせて頂く目的で「旧三野町役場庁舎の古い写真」を探しています。

旧三野町役場庁舎の往時の様子がわかる古い写真などお持ちの方がございましたら、お手数ですが次のところまでご連絡くださいますようお願いいたします。お預かりした写真は、責任をもってお返しいたします。

【お問い合わせ先】三好市教育委員会文化財課内  
旧三野町役場庁舎保存活用計画策定委員会事務局 (☎ 72-3910) または三野総合支所 (☎ 77-2311)

# 市民対話集会をスタートしました



7月18日の西祖谷総合支所を皮切りに29日までの間、各総合支所において市民の皆さまとの対話集会を開催しました。171人の皆さまに参加していただき、集落の現状や課題をはじめ、婚活、子育て、高齢者福祉、医療から観光、農林業の振興策、支所機能の充実についてなど市政に対する幅広いご意見や、地域活性化に向けてたくさんのご提案をいただくことができました。

9月1日には、市民参加のまちづくりを推進し、市民本位の市政を実現することを目的に「市民と市長との対話集会実施要領」を定めました。ご意見・ご提案を市長に届けてみませんか。皆さまのもとへ市長が伺い、直接お話を聞かせていただきます。なお、申込方法は次のとおりです。

対象▽市内で定期的活動を行っている団体、グループ（NPO法人、ボランティアグループ、自治会など）  
対話の内容▽地域の活性化および市政の発展について建設的なご意見やご提案などに限ります。  
申込方法▽所定の申込書を、開催希望日の1か月前までに持参、郵送、ファクシミリ、Eメールいずれかの方法で提出してください。

**【お問い合わせ先】**  
三好市役所 秘書広報課  
電話 72-7646  
FAX 72-7673  
Eメール hishokoho@city.tokushima-niyoshi.jp



## 市民の皆さまへ

この度の対話集会では「都会へ出て行った団塊の世代が高齢化していく中、山紫水明の地ふるさと三好市へ帰って来てもらえるような魅力あるまちづくりをしたい」ということをお話させていただきました。

行政が都市への人口流出を法律では止められなくても、心から「ふるさとにまた戻りたい」と思えるような施策をすれば、多くの人々がこのまちに『生まれてよかった、任んでよかった、これからも住み続けたい』と感じてくれると思います。

市民が活力にあふれ、地域がにぎわいを取り戻し、休校になった小学校が再び開校できるようなおことはむろん行政だけではできず、行政ではできないことを地域の皆さんが頑張ることで、全国一にはなれなくてもそれに続くことはできるかもしれません。そして、市職員も今一度、市民の皆さまのお力添えと叱咤激励をいただきながら、共にそのことを考えていかななくてはなりません。

厳しい財政状況の中、少子高齢化・人口減少社会の波を何とか食い止めるため、この集会をスタートとして皆さまの知恵と力を出していただく対話の場を継続させ、時間の許す限り皆さまとお話し合いを重ねていきたいと考えています。皆さまからのご連絡をお待ちしています。

三好市長 黒川 征一

## シカやイノシシ肉を地域資源として活用

### 「祖谷の地美栄」開所

捕獲したシカやイノシシの肉を加工、販売する鳥獣処理加工施設「祖谷の地美栄」の開所式が8月28日、旧栃之瀬保育所で行われ、黒川市長をはじめ関係者約30人が出席し完成を祝いました。

施設は、旧栃之瀬保育所を一部改修し建設され、総事業費は1078万円。洗浄室、解体室、処理室などを設け、スライサーや真空包装機など解体から包装・保管までの機能が整備されており、年間シカ120頭、イノシシ20頭の処理を目標としています。県内の自治体が整備した鳥獣処理加工施設は美馬市、那賀町に次いで3カ所目で、施設は三好市鳥獣被害防止対策協議会が管理し東祖谷地区猟友会に運営を委託しています。

開所式の後には、シカ肉を利用したジビエ料理と祖谷郷土料理の試食会が行われ、シカ肉を使った「焼肉」や「メンチカツ」「ソーセージ」など7品目が関係者に振る舞われ、好評でした。

今後は処理頭数や販路の拡大が重要な課題となりますが、地域活性化の新たな拠点施設として役割が期待されます。



**【お問い合わせ先】**  
三好市役所 農産振興課  
電話 72-7617

## 連載 地域おこし協力隊活動報告 ③4

### 地域の食材をPRするベジカフェを運営

肴倉 由佳



春から地域の食材をPRするために、手作りのドリンクやスイーツを提供する出店ベースのベジカフェ『ペリカン』の活動を主に池田で行ってきました。

毎年、京都の鴨川河川敷で開催される「鴨川納涼祭」で出店する機会があり、ちょうど台風が四国を直撃した8月2日（土）、3日（日）に京都鴨川へ行ってきました。

真夏の京都を想定し、手作りシロップのかき氷をすることに、徳島を代表するヤマモモ県



▲本日のメニュー  
▶ヤマモモと練乳のかき氷



▲出店させていただいた京都徳島県人会のブース。かかしガールも浴衣でお目見え

の木)、スタチ、お茶を使ったシロップ3種類を用意しました。

当日はあいにくの雨にもかかわらずたくさんの方々が来場し、さすが観光地京都の賑わいでした。ほかではあまり味わえない健康で素朴な手作りかき氷を楽しんでいただきました。

シロップの準備はお茶の粉を石臼で挽くところから始まるなど、手間と労力のかかる作業でしたが、思いがけない食材の魅力を知る機会にもなり、今後ともっといろいろな場でPRしていく予定です。